

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

極のたこ焼き器 YOG-K240

もくじ

■安全上の注意	1~4
■各部の名称	5~6
■使用前の注意	6
■使いかた	
●食材を準備する	7
●プレートを取り付ける	7
●電源プラグを家庭用コンセントに 差し込む	8
●予熱する	8
●調理する	9~10
●使用後は	10
■フッ素コーティングを 長持ちさせるために	10
■お手入れと保管	11~12
■仕様	13
■故障かな?と思ったら	13
■点検のお願い	13
■アフターサービスについて	14
■保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社たこ焼き器をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOKを
チェック!



随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



●記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。



警告

■ 電源コード・電源プラグについて



電源プラグは、根元まで確実に差し込む

- 発熱・感電・火災の原因になります。

指示に従う



定期的に電源プラグのホコリをふき取る

- 電源プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎電源プラグのホコリは、乾いたふきんでふき取る。

指示に従う



破損、故障、異常があったり、電源コードや電源プラグが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※故障・異常例
13ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか?」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

指示に従う



電源コードの上に、重いものや本体をのせたり、挟み込まない

- ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



家庭用コンセント (AC 100V、定格15A以上) を単独で使用する

- 家庭用コンセント (AC 100V) 以外で使用すると故障したり、延長コードやタコ足配線で定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。

指示に従う



電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎使用するときには、必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。

禁止



使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

- 感電・漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

警告

■ 設置について



禁止

燃えやすいもの（カーテンや新聞紙など）、熱に弱いものが周辺にある場所に設置しない

- 発煙・火災の原因になります。
- ◎ 燃えやすいものをプレートの上のせたり、本体の下に入れて使用しない。
- ◎ 使用後も余熱で熱くなっているので、燃えやすいものや熱に弱いものの近くに置かない。



禁止

フローリング、畳、じゅうたん、熱に弱い敷物（テーブルクロスなど）の上に設置しない

- 変色・発煙・火災の原因になります。
- ◎ 使用後も余熱で熱くなっているので、熱に弱いものの上に置かない。



禁止

可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所に設置したり、本体の近くにスプレー缶（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を置かない

- 爆発・火災の原因になります。

■ 使用について



分解禁止

分解、修理、改造をしない

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※ 修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。



禁止

すき間や開口部に、金属物や異物を入れない

- ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

プレート裏面や本体底面を上にして使用しない

- 火災の原因になります。
- ◎ 本体は、ヒーターを上にして使用する。
- ◎ プレートは、焼き面を上にしてヒーターの上に取り付ける。



禁止

プレートを取り外した状態で使用しない

- やけど・火災の原因になります。



指示に従う

プレートの取り外しや本体を持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう

- やけど・ショート・感電の原因になります。
- ◎ 十分冷めるまでプレートを取り外したり、持ち運ばない。



禁止

子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用しない

乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

- けが・やけど・感電の原因になります。



禁止

付属のプレート以外を使用したり、ヒーターの上にプレート以外のものをのせて使用しない

- やけど・火災の原因になります。



禁止

使用中は、その場を離れない

- 過熱により調理物がこげて煙が出たり、火災の原因になります。
- ◎ 離れるときは、電源スイッチを「切」にする。



禁止

揚げ物料理に使用しない

- 火災の原因になります。









接触禁止

使用中や使用後しばらくは、プレートやヒーターなどの高温部に手や顔を近づけたり、触れない

- やけどの原因になります。
- ◎ 使用中は、各部が高温になるので注意する。
- ◎ 特に乳幼児には、触らせないように注意する。




警告

■ お手入れ・保管について







 <p>お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く ●やけど・ショート・感電の原因になります。</p>	 <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ぬれ手禁止 ●ショート・感電の原因になります。</p>
 <p>お手入れのときは、十分冷めてからおこなう 指示に従う ●やけどの原因になります。</p>	 <p>本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない 水ぬれ禁止 ●ショート・感電・火災の原因になります。</p>
 <p>各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹きつけない 禁止 ●本体内部にガスが滞留するなどして、爆発・火災の原因になります。 ●変色・変質・破損の原因になります。</p>	 <p>包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する 指示に従う ●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして、窒息の原因になります。</p>

注意

■ 電源コード・電源プラグについて











 <p>電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない 禁止 ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎必ず電源プラグを持って引き抜く。</p>	 <p>電源コードを持って本体を引っ張らない 禁止 ●設置場所が傷ついたり、ショート・感電・火災の原因になります。</p>	 <p>電源コードを引っかかないように注意する 指示に従う ●落下や転倒して、けが・やけどの原因になります。</p>
--	--	---

■ 設置について




 <p>油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所に設置しない 禁止 ●変質・変形・感電・火災の原因になります。</p>	 <p>安定した水平な場所に設置する 指示に従う ●落下や転倒して、故障・けが・やけどの原因になります。 ◎不安定な場所に設置しない。</p>
 <p>直射日光が当たる場所、火気や熱源（コンロや暖房器具など）の近くに設置しない 禁止 ●変質・変形・火災の原因になります。</p>	 <p>水や蒸気が本体にかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所に設置しない 水ぬれ禁止 ●故障・ショート・感電の原因になります。</p>
 <p>壁や家具の近く、キッチン棚の中に設置しない 禁止 ●熱により壁や家具を傷めたり、変色・火災の原因になります。 ◎特に天然木、白木、コーティング加工された木製品は、熱に弱いので変色しやすいので注意する。</p>	 <p>通気口をふさいだ状態で設置しない 禁止 ●発熱・火災の原因になります。</p>

⚠ 注意

■ 使用について

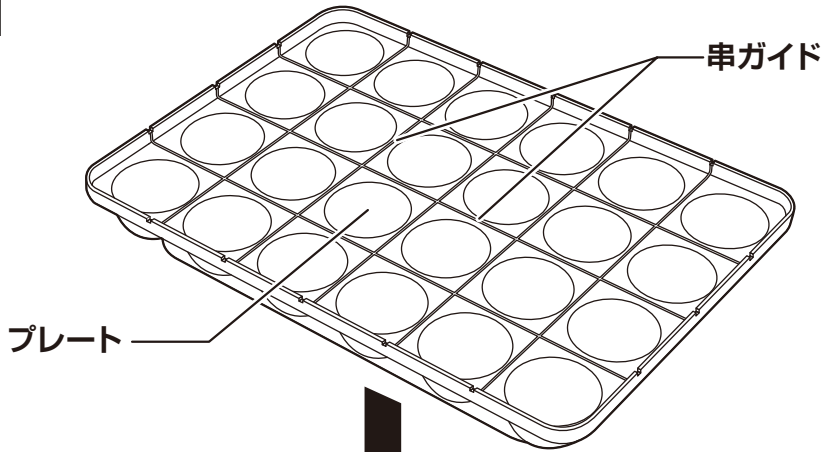
 <p>業務用には使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">● 無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>調理以外の目的で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">● やけど・火災の原因になります。 <p>禁止</p>
 <p>指示に従う</p> <p>犬や猫などがいる部屋で使用するときは、十分注意する</p> <ul style="list-style-type: none">● 本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。	 <p>プレートを直火にかけたり、電磁調理器 (IHクッキングヒーター) や電気ヒーターの上で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">● プレートのフッ素コーティングが傷んだり、変形・やけど・火災の原因になります。
 <p>調理開始前の予熱以外は、カラ焼きをしない</p> <ul style="list-style-type: none">● 変形・故障の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>金属製の器具類や串 (ピック) を使用したり、プレートの表面や角部 (コーナー) をこすらない</p> <ul style="list-style-type: none">● プレートのフッ素コーティングを傷める原因になります。 <p>◎市販の竹串を使用する。</p> <p>禁止</p>
 <p>やかん、鍋、缶詰、瓶詰など調理物以外のものをプレートにのせて加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none">● プレートのフッ素コーティングが傷んだり、破裂・やけどの原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>食材、調理くず、油が残ったまま放置しない</p> <ul style="list-style-type: none">● プレートのフッ素コーティングが傷んだり、油の種類によっては、プラスチックを劣化させたり、変色・変質・破損の原因になります。 <p>◎調理くず、油、汚れは、必ず毎回きれいにふき取る。</p> <p>禁止</p>
 <p>必要以上に加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none">● 過熱により、発煙・火災の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>持ち運ぶときは、本体やプレートをしっかり持っておこなう</p> <ul style="list-style-type: none">● 本体やプレートが落下すると、破損・故障・けがの原因になります。 <p>◎使用中に持ち運ばない。</p> <p>指示に従う</p>

■ お手入れ・保管について

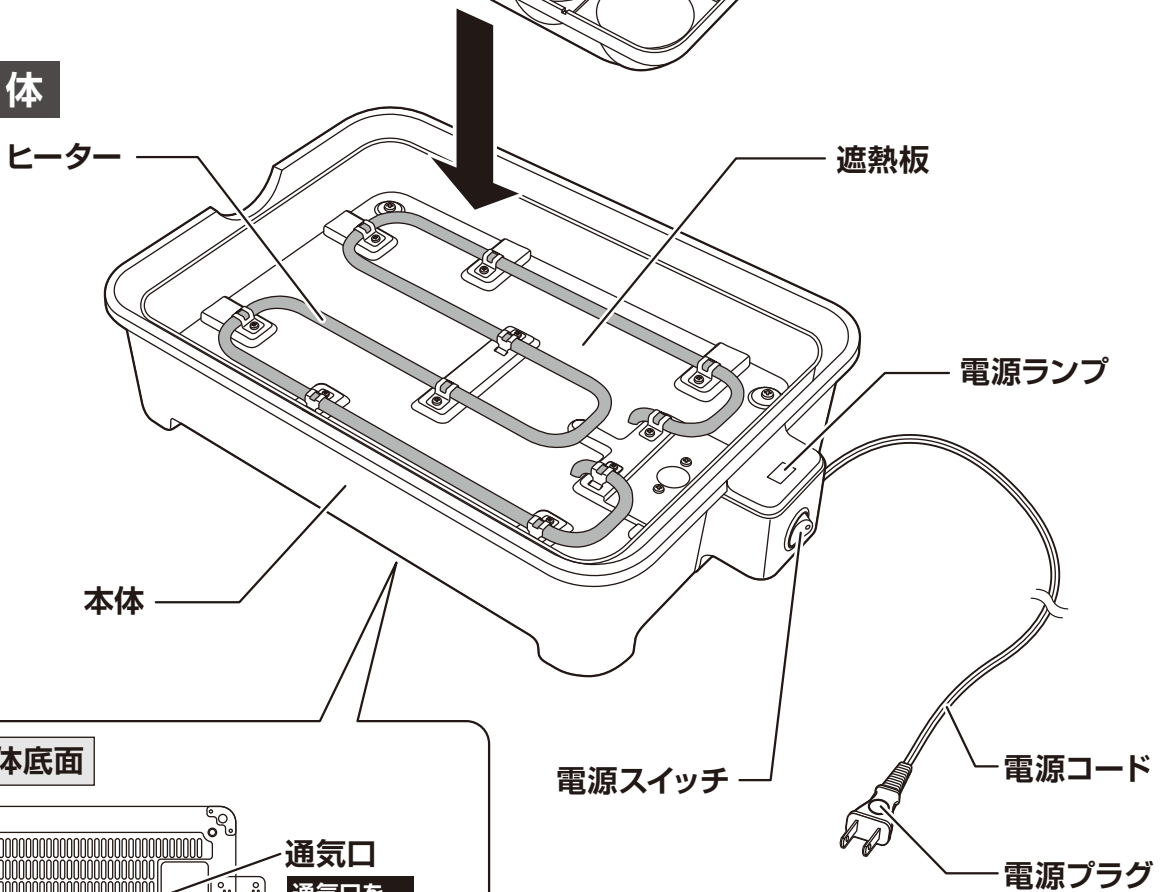
 <p>お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面を使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">● 傷・変質・破損の原因になります。 <p>◎お手入れは、11~12ページの「お手入れと保管」を参照する。</p> <p>禁止</p>	 <p>使用後は、必ず毎回お手入れをする</p> <ul style="list-style-type: none">● 調理くず、油、汚れが残ったまま使用すると、発煙・火災の原因になります。 <p>指示に従う</p>
	 <p>本体やプレートの上に重いものをのせない</p> <ul style="list-style-type: none">● 変形・破損・故障の原因になります。 <p>禁止</p>

各部の名称

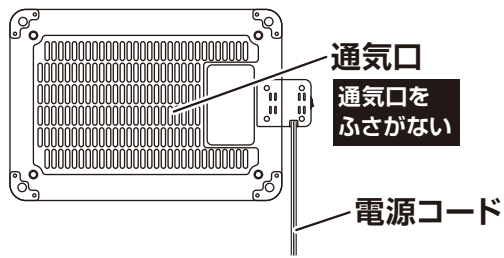
プレート



本体



本体底面

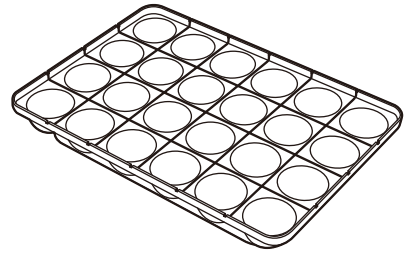


●本書は、イラストを用いて説明しています。
実際の製品とは、多少異なることがあります。

各部の名称

プレートについてのお知らせ

- プレートの表面にフッ素コーティングが施されています。
- プレートは最初から多少の色ムラがあることがありますが、使用上支障ありません。
- 長期間使用していると、調理物の油によって変色することがありますが、使用上支障ありません。



※調理するときは、市販の竹串を使用してください。
金属製の器具類や串（ピック）を使用したり、プレートの表面や角部（コーナー）をこすらないでください。
フッ素コーティングを傷める原因になります。

使用前の注意

※はじめて使用するときには、プレートを軽く水洗いしてください。

※はじめて使用するときには、本製品からにおいや煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。
においや煙は、使用にともない出なくなりますが、気になるときは換気扇を回したり、窓を開けて換気をおこなってください。

※本製品を設置する台（テーブルやキッチンカウンターなど）の材質が天然木、白木、コーティング加工された木製品のときは、熱に弱いいため変色したり、こげることがありますので注意してください。

※長時間同じ場所で使用したり、いつも同じ場所で使用するときには、使用する台が変色していないか、ときどき確認してください。
同じ場所で長時間使用すると、変色することがありますので注意してください。

使いかた

食材を準備する

- 下記を参照して、食材を準備します。

※ 下記分量は目安ですので、お好みに合わせて調節してください。

■ 食材 (24個分)

生地

小麦粉 (薄力粉) …… 200g
水 (またはだし汁) …… 600mL
卵 …… 1個
塩 …… 少々

具

ゆでだこの切り身 …… 適量
ネギ、キャベツ、紅しょうが …… 適量
かつおぶし …… 適量

- 小麦粉のかわりに市販のたこ焼き粉でも調理できます。

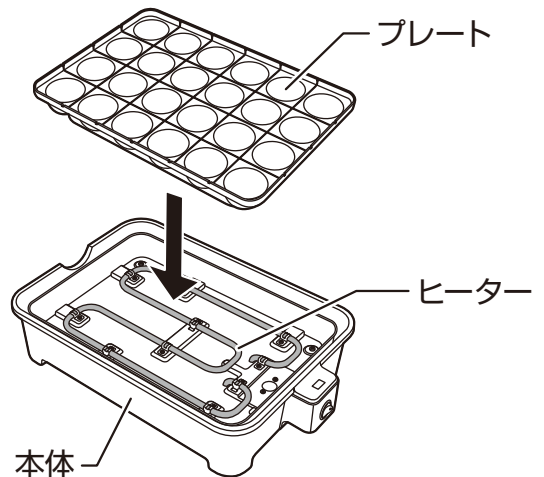
■ 生地作りかた

- ① ネギ、キャベツ、紅しょうがをみじん切りにします。
- ② ボウルで卵をとき、水 (またはだし汁) と塩を入れます。
- ③ ②に小麦粉を少しずつ入れ、だまがでけないようによく混ぜ生地を作ります。

プレートを取り付ける

- プレートをヒーターの上に取り付けます。

必ず焼き面を上にしてヒーターの上に取り付ける



警告



プレート裏面や本体底面を上にして使用しない

- 火災の原因になります。
- 本体は、ヒーターを上にして使用する。
- プレートは、焼き面を上にしてヒーターの上に取り付ける。

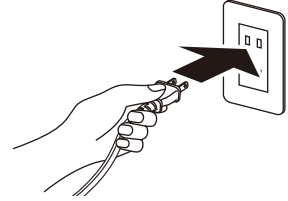
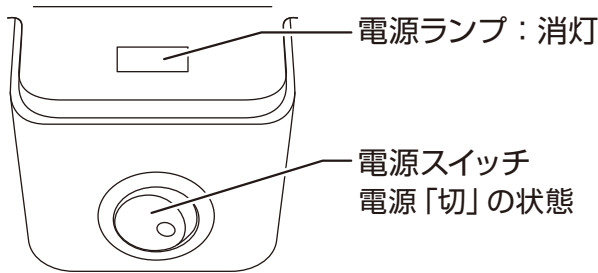
注意

※ プレートは、傾きやズレがないように確実に取り付けてください。
プレートが確実に取り付けられていないと、部分的にプレートに熱が伝わらなかったり、プレートが本体に触れて溶けたり、変形・火災の原因になります。

使いかた

電源プラグを家庭用コンセント (AC 100V) に差し込む

- 電源スイッチが「切」になっているのを確認して、電源プラグを根元まで確実に、家庭用コンセント (AC100V) に差し込みます。



必ず結束バンドを外して、
電源コードをのぼす

警告



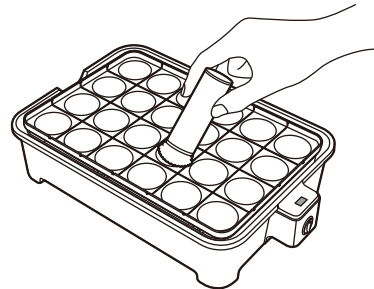
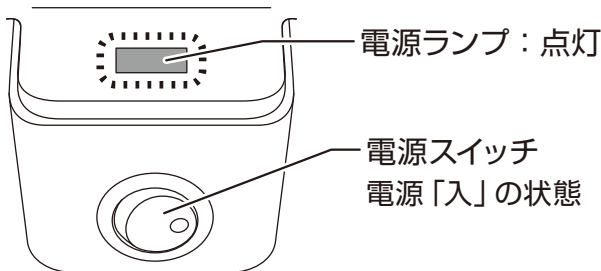
家庭用コンセント (AC 100V、定格15A以上) を単独で使用する

指示に従う

- 家庭用コンセント (AC 100V) 以外で使用すると故障したり、延長コードやタコ足配線で定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。

予熱する

- 電源スイッチを「入」にすると電源ランプが点灯し、予熱を開始します。
- 予熱は、約5分が目安です。
※予熱は自動的に終了しませんので、キッチンタイマーなどで時間を計ってください。
- 予熱が終わったら食用油を薄く塗ります。



燃えやすいものや熱に弱いものが
周辺にある場所で使用しない

注意

- ※食材の水分により、油が飛び散ることがありますので、注意してください。
やけどの原因になります。
- ※プレートと本体のすき間に、水、油、生地、具などが入らないように注意してください。
故障・感電・発煙の原因になります。

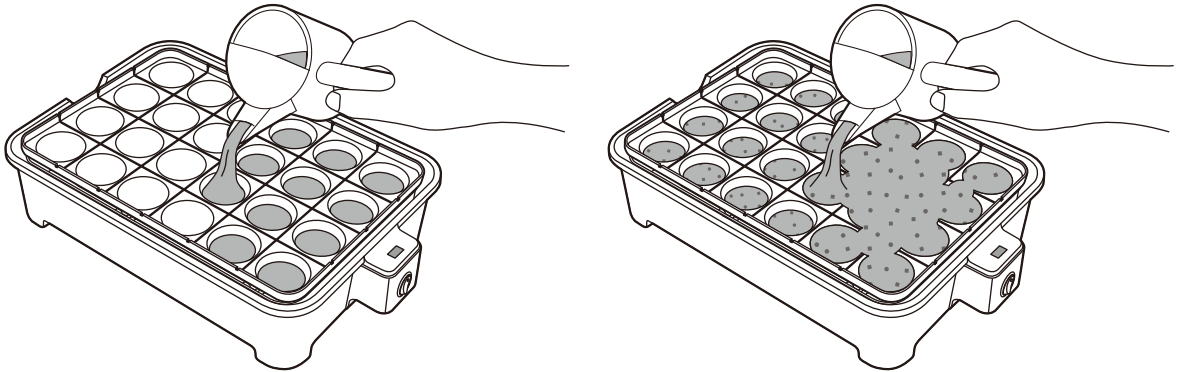
お知らせ

- 予熱中や使用中に、カチカチと音がすることがありますが、ヒーターの熱による金属の膨張音であり、異常ではありません。

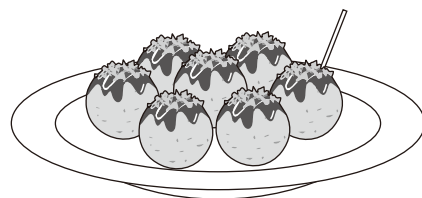
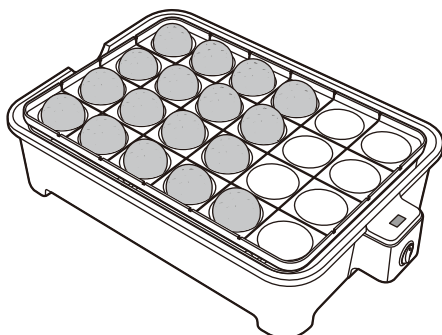
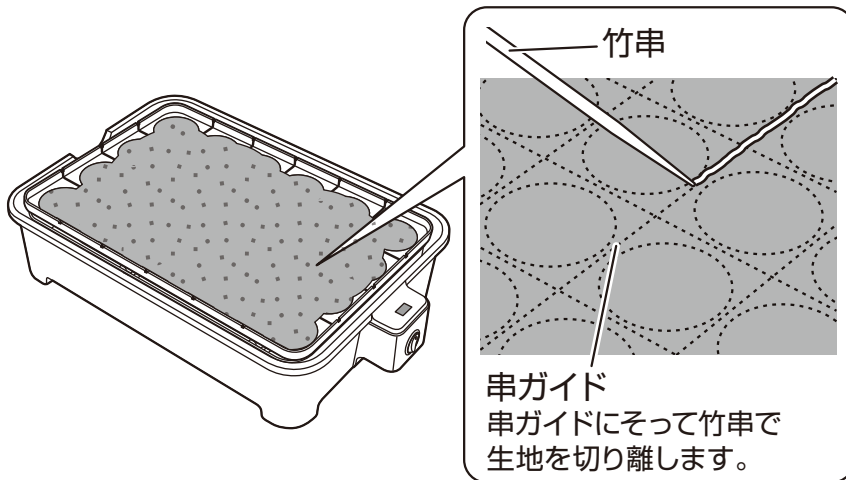
使いかた

調理する

- 生地をプレート穴の約半分まで入れます。
- 少し焼いたあと具を入れ、ふたたび穴を満たすように生地を入れます。



- 生地が焼けてきたら、串ガイドにそって竹串で生地をひとつずつ切り離します。
- はみ出た部分を竹串で穴に入れ、少しずつ回転させて形を丸く整えながらさらに焼きます。
- 焼き上がったら皿などに移し、お好みでソース、かつおぶし、青のりなどをかけたらできあがり。



使いかた

調理する つづき

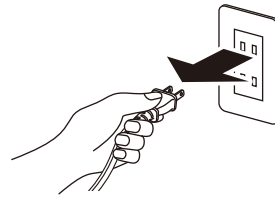
知っておいていただきたいこと

- 本製品には、本体内部にサーモスタットが内蔵されています。サーモスタットは、ヒーターへの通電を入/切しながら自動的に温度をコントロールします。サーモスタットが働くと「カチッ」と音がしますが、製品の異常ではありません。
- サーモスタットによるヒーターの入/切に関わらず、電源ランプは点灯したままです。
- 使用中は、サーモスタットの働きでプレートの温度が一定に保たれています。手動で電源スイッチの入切操作をおこなう必要はありません。
- 本製品には、お好みの温度に調節できる温度調節機能や保温機能はありません。

使用後は

- 電源スイッチを「切」にしてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 本体、プレート、ヒーター、遮熱板が十分冷めてから、11～12ページの「お手入れと保管」に従って必ず毎回お手入れをします。

電源プラグを
コンセントから抜く



注意

- ※十分冷めるまでは、プレート、ヒーター、遮熱板に触らないでください。
- ※持ち運ぶときは、十分冷めてから本体やプレートをしっかり持ってください。

フッ素コーティングを長持ちさせるために

プレートの表面には、フッ素コーティングが施されています。
※コーティング面を保護するために、下記の点に注意してください。

- ◎金属製の器具類や串（ピック）を使用したり、プレートの表面や角部（コーナー）をこすらない。
※市販の竹串を使用してください。
- ◎落としたり、強い衝撃を与えない。
- ◎調理くず、油、汚れが残った状態で放置しない。
- ◎使用後は、必ず毎回お手入れをして直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管する。

お手入れと保管

※たこ焼き器は、食品に触れる調理器具のため使用後は必ず毎回お手入れをして、いつも清潔な状態で使用してください。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

警告



プラグを抜く

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●やけど・ショート・感電の原因になります。



指示に従う

お手入れのときは、十分冷めてからおこなう

●やけどの原因になります。

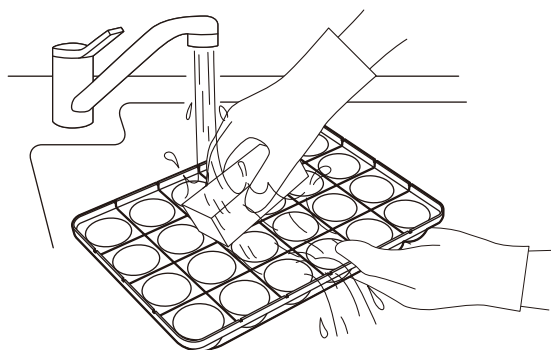
必ずお守りください

※お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体、プレート、ヒーター、遮熱板が十分冷めてからおこなってください。

プレート

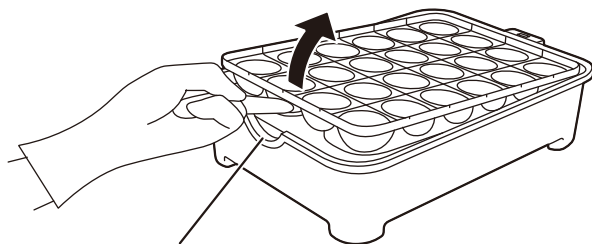
丸洗いできます

- 食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いた柔らかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。



プレートの取り外しかた

- 本体の切り欠きに指を入れ、プレートを持ち上げて取り外します。



本体の切り欠き
(電源スイッチの反対側側に切り欠きがあります)

注意

※使用後は、調理くず、油、汚れが残った状態で放置しないで、必ず毎回お手入れをしてください。

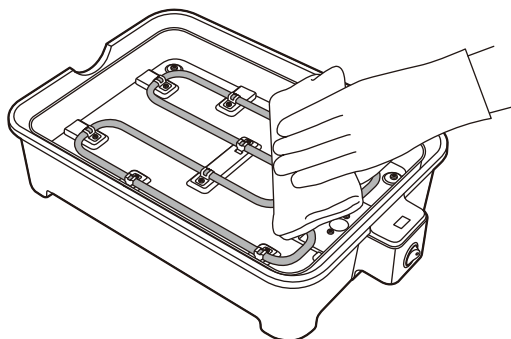
プレートのフッ素コーティングが傷んだり、油がこびり付いて、変色・発煙の原因になります。

お手入れと保管

本体、遮熱板、ヒーター

丸洗いできません

- 調理くず、油、汚れは、水に浸した柔らかいふきんを、よくしぼってふき取ります。
 - 落ちにくい油や汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸した柔らかいふきんを、よくしぼってふき取ります。
- さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



注意

- ※使用後は、調理くず、油、汚れが残った状態で放置しないで、必ず毎回お手入れをしてください。
- 次回調理するとき、発煙・発火の原因になります。

保管

- 保管の前は、必ず毎回お手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。（湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります）

注意

- ※プレートを取り付けたまま本体を傾けたり、立てたりしないでください。
- プレートが落下して、破損・故障・けがの原因になります。
- ※電源コードの根元を曲げたり、電源コードや電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。
- 異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕 様

電 源	AC 100V (50-60Hz共用)
消 費 電 力	1200W
製 品 寸 法 (約)	幅:370mm×奥行:240mm×高さ:85mm
製 品 質 量 (約)	1.8kg
コ ー ド 長 (約)	1.4m
安 全 装 置	温度ヒューズ

●製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
電源ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグを根元まで確実に、家庭用コンセント (AC100V) に差し込んでください。
プレートの温度が上がらない	●プレートが傾いたり、ズレていませんか？	●プレートを確実に取り付けてください。
煙が出る	●ヒーターや遮熱板に調理くずが付着していませんか？	●ヒーターや遮熱板のお手入れをしてください。
加熱中や使用中に「カチカチ」と音がする	●熱による金属の膨張音ではありませんか？	●金属は熱が加わると膨張して、音がすることがあります。異常ではありません。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - 電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。
 - 電源プラグが変形している。
 - 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
 - 変形や破損している。
 - 異常な音がする。
 - 本体に触れるとピリピリと電気を感じる。
 - 本体が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
 - その他の故障や異常がある。
- 電源プラグやコンセントにホコリやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため、
電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- 本製品は、保証書が付いています。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理（有料）については、お買い上げの販売店に、依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
- サービスパーツについて
プレートなどのサービスパーツについては、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
ナビダイヤル  **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでの  **0120-680-287**
お問い合わせは 

●Eメールでの **info_m@yamazen.co.jp**
お問い合わせは

個人情報の取り扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

S-220921